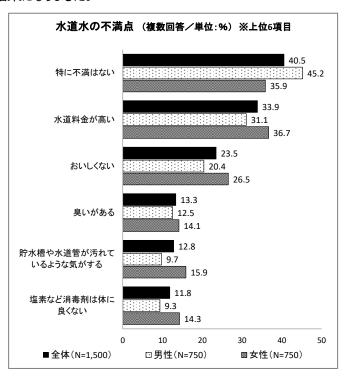
## Q.水道水について不満を感じていることは? (8択+その他+特に不満はない)

### ◇全体の1位は「特に不満はない」。女性は「水道料金が高い」がトップ。

水道水への不満については、全体の4割超(40.5%)が「特に不満はない」と回答し、昨年に続き1位でした。2位(不満のトップ)は「水道料金が高い」(33.9%)で、以下、3位「おいしくない」(23.5%)、4位「臭いがある」(13.3%)となり、上位は昨年と変わりありませんでした。

男女別では、男性は「特に不満はない」(45.2%)、女性は「水道料金が高い」(36.7%)がそれぞれのトップとなり、昨年とは逆の結果になりました。

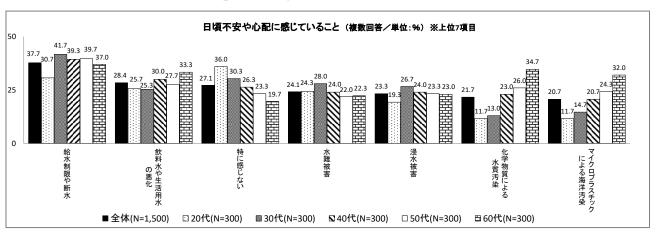


# 水と災害

### Q.日頃不安や心配に感じていることは? (13択+特に感じない)

#### ◇各項目とも数値が減少し、4人に1人以上が「特に感じない」と回答。

日頃不安や心配に感じている事柄について聞いたところ、1位「給水制限や断水」(37.7%)、2位「飲料水や生活用水の悪化」(28.4%)、3位「特に感じない」(27.1%)、4位「水難被害」(24.1%)、5位「浸水被害」(23.3%)となりました。トップ5は、「特に感じない」(昨年7位)を除いてすべて昨年と同様でしたが、各項目とも昨年より数値が減少しており、「特に感じない」のみが5.4ポイント増で順位も上昇しました。なお、年代別でみると、20代は全年代で唯一、「特に感じない」(36.0%)が1位という結果でした。



# Q.不安に感じている災害は? (24択+その他+特に不安を感じたことはない)

◇トップ3は「台風」「地震」「ゲリラ豪雨」で変わらず。

#### 東京圏で各項目の数値減少が目立つ。

不安に感じている災害は、1位「台風」(58.7%)、2位「地震」(53.1%)、3位「ゲリラ豪雨」(43.5%)のトップ3に加え、4位「断水」(29.6%)、5位「火災」(28.4%)、6位「水不足(渇水)」(25.7%)といった上位項目の順位に変動はありませんでした。「ゲリラ豪雨」を除いたこれらの項目は、いずれも数値が減少しており、中でも東京圏は、「台風」(昨年比9.8ポイント減)、「地震」(同10.2ポイント減)、「断水」(同8.6ポイント減)など、他のエリアと比べて数値の大きな減少が目立ちました。

## Q.災害時に対する水の備えは? (7択+その他+何もしていない)

◇「市販のペットボトル入りの水を買い置きしておく」人が過去ワースト2。 「何もしていない」人は4割超に。

災害時に対する水の備えは、全体では「市販のペットボトル入りの水を買い置きしておく」(43.5%)が「何もしていない」(41.5%)をわずかに上回り、辛うじてトップを死守したものの、昨年(52.5%)から大きく数値を下げ、同設問の調査を開始した2005年以降、2010年の39.9%に次ぐワースト2の数値となりました。

居住地別にみても、「市販のペットボトル入りの水を買い置きしておく」は、各エリアで数値が減少しており、特に中京圏では昨年(54.6%)からマイナス14.2ポイントと大きく減少しました。ちなみに、「市販のペットボトル入りの水を買い置きしておく」がトップのエリアは、東京圏のみでした。

